

第15期

# 海浜陶芸教室

12回  
コース

参加者  
募集中

土をこね、焼き上げる。

心が、かたむねに、あらわれる。

ひたら海浜公園陶芸教室、第15期開催。

**募集締切** 2022年4月3日(日)

※定員になり次第募集を締め切ります。

## 金曜日コース

期間中の毎週金曜日

4月8日(金)～

7月8日(金)

日時 10:00～13:00(昼休憩なし)

※4月29日・5月6日は休講となります。  
※1回の教室につき、1名の講師となりますので、  
ご注意ください。

筒井修



2011 松屋銀座にて第12回個展  
2012 「ひろがるかたちふくらむかたち」  
茨城県陶芸美術館 出品  
2018 ドイツ カールスルーエグループ展 出品

福野道隆



2006 第46回伝統工芸新作展にて  
東日本支部賞受賞  
2012 第40回伝統工芸陶芸部会展にて  
40回記念賞受賞  
2021 第49回伝統工芸陶芸部会展にて  
日本工芸会賞受賞

## 土曜日コース

期間中の毎週土曜日

4月9日(土)～

7月9日(土)

日時 10:00～13:00(昼休憩なし)

※4月30日・5月7日は休講となります。  
※1回の教室につき、1名の講師となりますので、  
ご注意ください。

寺本守



2014 第19回岡田茂吉賞MOA美術館  
2015 「伝統工芸の現在性」MOA美術館、  
ホスピタルアート製作 土浦協同病院  
2018 第46回伝統工芸陶芸部会展  
「日本工芸会賞」  
ドイツ カールスルーエグループ展 出品

羽石修二



2006 日本伝統工芸展・入選(以後14回)  
2008 東日本伝統工芸展・入選(以後14回)  
2021 日本伝統工芸展  
日本工芸会会長賞受賞



# 海浜陶芸教室の魅力に迫る！

今回で第15期の開催となる海浜陶芸教室。長く愛されている秘密は、笠間焼協同組合所属の一流の陶芸家から技を教してもらいながら、自由に作陶が出来ること。電動ロクロや電気窯など設備が充実していること…などなど。今回は、そんな魅力あふれる海浜陶芸教室のほんの一部を、ご紹介します！



## what's 笠間焼

1770年代、江戸時代中期に誕生して、1992年には伝統的工芸品に指定されました。笠間焼に使われる笠間粘土は鉄分を多く含み、そのまま焼くと赤黒い陶器が出来上がります。「特徴がないのが特徴」と言われており、先人たちの伝統的な技法を尊重しつつ、作家や陶芸家が自由な発想やアイデアで作品を制作していることを表わしています。

## ひとつの作品が出来るまで

陶芸作品はどのような工程でつくられていくのでしょうか。完成までの流れを覗いてみましょう！

### 1 粘土購入



まずは粘土を購入しましょう。どんな作品をつくらうか、ワクワクします♪

### 2 菊もみ



土を練っていきます。練ることで、粘土の固さをなくし、空気を抜くことができます。

### 3 成形



ろくろ成形や型起こし成形、手ひねり成形など、様々な方法で形をつくっていきます。

### 4 素焼き



よく乾燥させ、約10～15時間、800℃まで焼いていきます。

### 8 仕上げ



窯出した作品をやすり等で仕上げ、完成です！

### 7 本焼き



釉薬をかけた作品を窯に入れて約20時間、1250～1300℃で焼いていきます。

### 6 施釉



素焼きをした後、または下絵をつけた後に釉薬をかけます。

### 5 下絵付け



素焼きされた作品に下絵を付けます。筆に絵の具や釉薬をつけて描きます。

## 講師とアシスタントから一言

どなたでもそれぞれの個性に合わせ、やさしく指導します。まずは土に慣れることから始めてみましょう！



講師  
寺本 守



アシスタント  
三田 聡

作り方や、わからない専門用語など、どんなことでもアシスタントに気軽に尋ねてください！

## Q&A

**Q 陶芸をやったことがありません。大丈夫でしょうか。**

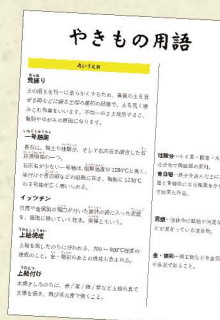
A 講師やアシスタントが丁寧に教えながら作るのので、初めてでも安心して陶芸が楽しめます。初回に配布する資料を見ながら、自分のペースで作っていきましょう！

**Q 12回コースで、どのくらい作品が作れますか？**

A 作る作品の大きさ・ペースにもよりますが、カップやお皿だと約10～12個作れます。

**Q コロナウイルス対策はどんなことをしていますか？**

A 皆様にマスクの着用や検温のご協力、共有物のアルコール消毒や換気などをしております。詳しくは公園ホームページ「イベント参加時における新型コロナウイルス感染症対策について」をご確認ください。



## 参加者の声！

陶芸歴14年  
サクライ さん



海浜陶芸教室には5年前から参加しており、「技術をさらに向上させたい」と思ったのがきっかけです。陶芸の魅力は何といってもモノを作る楽しさですね！急須や大皿、人形まで様々な作品をつくっています。

陶芸歴1ヶ月半  
イシダ さん



以前別の場所で体験した陶芸がとても楽しくて、そよぞよ通信で海浜陶芸教室を見かけた時に、「やってみたい！」と思い応募しました。先生たちも親切で、自分でイメージして作ったものが食卓に並ぶ楽しさは、陶芸ならではの魅力です。



本教室は茨城県に緊急事態宣言等が発出された場合、開催前または開催途中でも中止となる可能性がございますので、予めご了承ください。

各項目および二次元バーコードに記載の「イベント参加時における新型コロナウイルス感染症対策について」に同意のうえ、お申込み、ご参加ください。(https://hitachikaihin.jp/kaihintogei-15th/)



# 定員 / 各コース12名

参加費 / **24,000円/人** (全12回分)

※粘土代・焼成費・入園料・駐車料金は別途必要となります。  
右上の二次元バーコードを読み取り、ご確認ください。

## 参加費について

- 初回時に参加費24,000円(全12回分)を頂戴します。
- コース変更や欠席される場合の振替、返金等はございませんので、必ずご理解、ご了承のうえ、お申し込みください。
- 一旦納入された各種代金は、理由の如何にかかわらず、返金いたしかねますので、ご了承ください。

## 注意事項について

- 作陶は各回の時間内で行うため、原則として、粘土を家に持ち帰って作陶することはできません。  
(工程上必要な場合は、必ず講師にご相談ください。)
- 電動ろくろは6台なので、順番にお使いいただけます。

## ご用意いただくもの

- 道具の用意はございますが、お手持ちの道具がございましたら、ご持参ください。
- 汚れても良い服装またはエプロンをご持参ください。

## お申し込み方法

下記の空欄に必要事項をご記入のうえ、このページをFAXにて、「ひたち公園管理センター企画係(029-265-9339)」まで送信ください。4月4日(月)までに公園スタッフより、お申し込み完了のご連絡をさせていただきます。

1 次の誓約事項をご確認のうえ、**チェックボックスにチェックを入れてください。**

### 【誓約事項】

- 私は二次元バーコードに記載されている「新型コロナウイルス感染症対策」の内容に同意します。
- 私は本教室が主催者判断で途中中止となった場合、支払い済みの参加費から経費及び現金書留郵送料が差し引かれた額が返金されることに同意します。

2 **コース** 金曜日コース  土曜日コース  ※希望コースに✓をご記入ください。

3 **氏名** よみがな ( )

4 **ご連絡先** 住所 〒 □□□-□□□□

電話番号 ( ) - 携帯番号 -

### 【個人情報の取扱いについて】

記載されました個人情報は、海浜陶芸教室の運営・管理に関する連絡に限り利用いたします。また、法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供しません。

**国営ひたち海浜公園** 茨城県ひたちなか市

開園時間 / 9:30~17:00 休園日 / 毎週火曜日 (火曜日が祝日の場合は翌水曜日)  
※季節により開園時間、休園日の有無に変動がございます。

お問い合わせ **TEL029-265-9001 FAX029-265-9339**

<https://hitachikaihin.jp/> もご覧ください

### 入園料金

	一般	団体		
大人(15歳以上)	450円	290円	年間パスポート	大人4,500円 シルバー2,100円
シルバー(65歳以上)	210円	210円	年間パスポート(駐車券付)	大人6,600円 シルバー4,200円
小人(小中学生)	無料	無料		

※4月上旬~5月上旬のうち、連続する20日間程度は通常の入園料に250円を上乗せした金額が発生いたします。  
※年間パスポートの方は追加料金が発生しません。

駐車料金 西・南・海浜口駐車場共1日 大型(バス等)1,580円 普通520円 二輪260円